

患者総合支援センター たより

【発行】患者支援課 TEL:06-6645-2857

特集

脳神経外科より

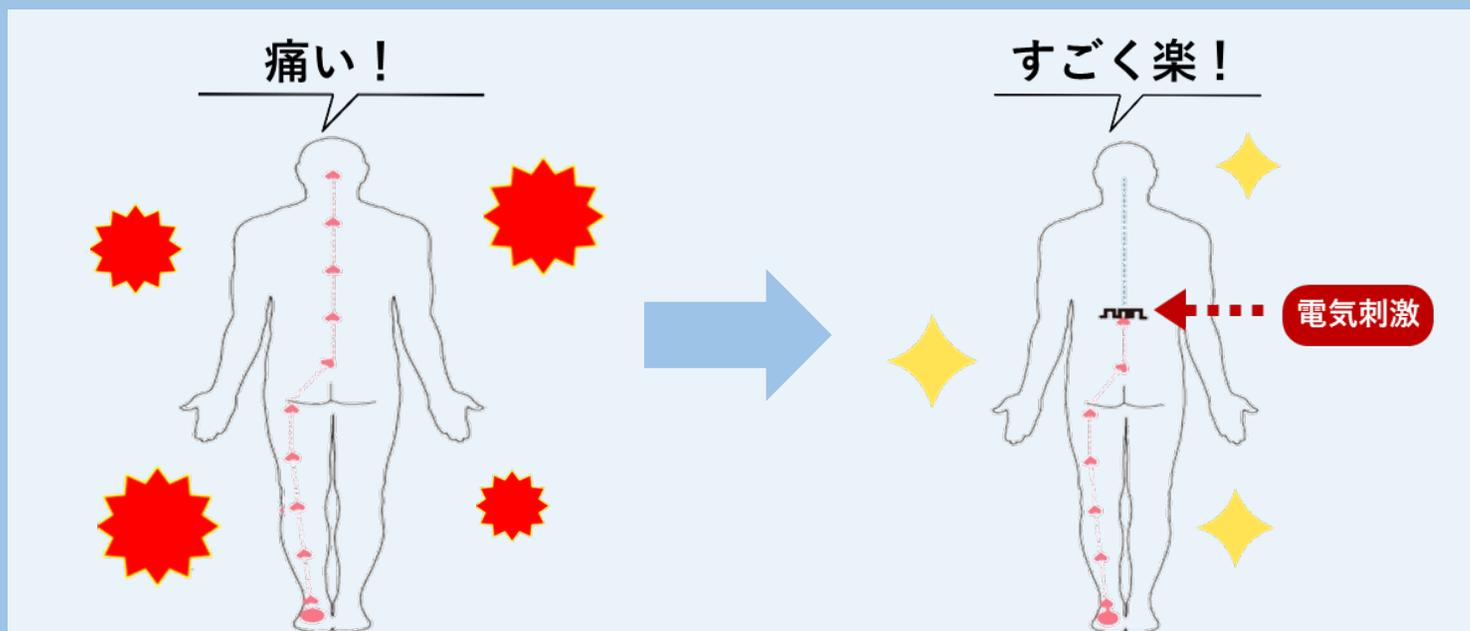
「鎮痛薬が効かない痛み」への治療紹介



鎮痛薬では十分な効果を得られず、治療を諦め我慢してしまう患者さんに、SCS(脊髄刺激療法)という選択肢があります。

SCS(脊髄刺激療法)とは…

「痛み」は、信号が末梢神経から脊髄を通過して脳で認識されます。脊髄に電気刺激を与えることで、信号の経路を遮断し、痛みが改善します。



・SCS(脊髄刺激療法)の適応

特に有効◎

- ・末梢神経障害性
(腰椎術後の下肢痛)
- ・虚血性

効果あり○

- ・中枢神経性
(脳卒中/脊髄損傷後)

無効×

- ・心因性
- ・癌/リウマチ性

・治療効果

(対象：疼痛緩和困難な410例 観察：最長22年/平均8年間)

病態	患者数	初期疼痛緩和 (成功率%)	長期疼痛緩和 (成功率%)
腰椎術後の下肢痛(FBSS)	220	184(83.6)	132(60)
末梢血管疾患	52	42(80.7)	31(60)
複合性局所疼痛症候群 I and II	32	28(87.5)	23(72)
帯状疱疹後疼痛	19	10(52.6)	4(21)
脊髄損傷/馬尾症候群	15	7(46.7)	5(33)
⋮	⋮	⋮	⋮
合計	410	328(80)	243(59.3)

Kumar K, Hunter G, Demeria D; Spinal Cord Stimulation in treatment of chronic benign pain: challenges in treatment planning and present status, a 22-year experience. Neurosurgery 58:481-496, 2006.

脊髄刺激療法によって、長期的な疼痛緩和(約6割)が期待できます！

・治療の流れ



「疼痛薬が効かず、治療を諦めてしまった患者さん」
のお力になれるかもしれません、ぜひご紹介をお願いします。

・外来開設日

脳神経外科

月曜日 宇田
金曜日 川嶋・児嶋

地域医療連絡室

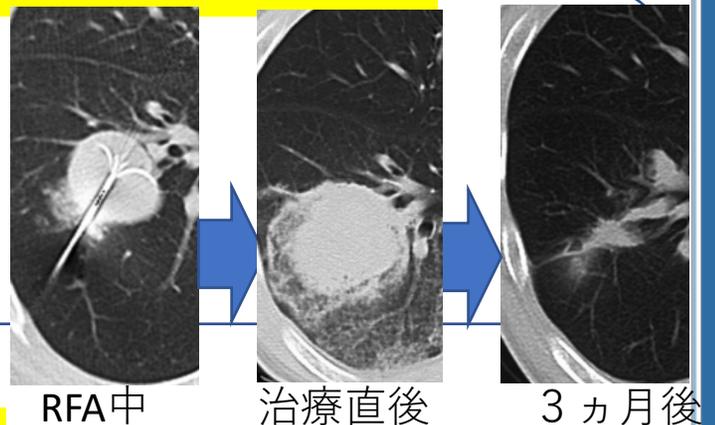
診察予約申し込みについては、地域医療連絡室までご連絡ください。
TEL 06-6645-2877 / FAX 06-6646-6215
(平日9時00分~19時00分 休診日を除く)

放射線科

放射線科ではカテーテルや穿刺針を用いた
低侵襲治療をIVRセンターにて行っています
今力を入れている治療3つ

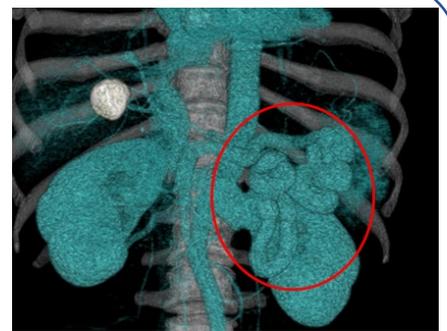
肺癌、腎癌、骨転移に対するRFA（ラジオ波治療）

当科では2000年からこれらの治療を行っていますが、2022年9月に保険収載されました。ラジオ波は細い針で腫瘍を焼灼する治療です。根治を目指す局所治療だけでなく、疼痛緩和としても有効です。



難治性肝性脳症に対する塞栓術

肝硬変に伴う肝性脳症は近年リフキシマなど内服治療の発展がありましたが、それでも大きな門脈大循環短絡がある場合、ときに難治性になります。当科では短絡の塞栓ないし減流を行う事により高アンモニア血症を改善させる治療を行っています。当治療の症例数は日本有数になります。難治性脳症や難治性脳症には至っていない高アンモニア血症でも治療を行う事があります。



大きな脾腎短絡症例

下肢静脈瘤に対するRFA(ラジオ波治療) や硬化療法

下肢静脈瘤はふくらはぎのだるさや痛み、足のむくみ、湿疹や色素沈着などの皮膚炎をおこす事があります。適切な治療を行えば症状は劇的に改善します。保険適応の治療です。



いずれの疾患も他診療科との密な連携を行い、安全で確実な治療を提供します。
適応がご不明な場合でも、まずは**放射線科外来までご紹介**ください。

泌尿器科 (腎臓移植)

**地域の先生方と連携し、最適な腎泌尿器疾患の
診療を提供します！**

当院泌尿器科では、腎泌尿器疾患全般に対応し、特に腎移植・透析医療を含む腎不全診療を強みとしています。専門的な治療が必要な際は、ぜひご紹介ください。

◆ **ロボット支援手術・腹腔鏡手術を積極的に実施**

ダビンチ Xi を **3 台体制** で運用し、**年間約 200 件のロボット手術** を実施、大阪府下トップクラスの実績があります。

◆ **腎移植（生体・献腎）に対応**

2024年の実績は**生体腎移植28件、献腎移植2件**で、大阪府下でも豊富な症例数を誇ります。また、ABO血液型不適合や既存抗体陽性などの**高リスク移植**も実施しています。**透析導入前の移植適応評価**についてもご相談ください。

◆ **泌尿器がん・尿路結石にも対応**

抗がん剤・放射線治療、内視鏡手術を含めた治療を提供します。また、**個別化医療を重視**し、必要に応じて**がん遺伝子検査**を積極的に導入しています。個々の患者さんにあわせた治療を行います。

◆ **透析管理・バスキュラーアクセス手術も実施**

導入前管理、**シャント手術**、**PDチューブ留置**、**PTA**にも対応しています。



**地域の先生方と密に連携し、最適な治療を提供できるように
尽力いたします。どうぞお気軽にご相談ください。**

次回予告



★ 診療科紹介（予定） ★ 当院の診療科をご紹介します。

消化器内科

呼吸器外科

Face to Faceの会 ご案内

今回は 令和7年7月12日（土）に開催します。

詳細については決定次第センターたよりにてご案内いたします。

地域医療連絡室

月曜日～金曜日 9:00～19:00

電話：06-6645-2877

FAX：06-6646-6215

URL：[https://www.hosp.omu.ac.jp/
health_professionals/area/area.html](https://www.hosp.omu.ac.jp/health_professionals/area/area.html)

ご予約方法

『診察予約申込書（診療情報提供書）』をご作成のうえ、
FAXにてお申し込みください。

医療連携登録医の方はWeb予約も可能です。

詳しくは、当院の地域医療連絡室のHPをご覧ください。

緊急性や専門医への内容確認の必要性を判断するため、
診察予約申込書の「症状経過及び検査結果」記入欄や
別添していただく診療情報提供書はできる限り
詳しくご記載いただきますようよろしくお願いいたします。
また、検査データなどがある場合は、一緒にFAXください。



〒545-8586

大阪府大阪市阿倍野区旭町1-5-7

大阪公立大学医学部附属病院

TEL : 06-6645-2121 (代表)

TEL : 06-6645-2857 (患者支援課)

初診受付時間 : 8 : 45 ~ 10 : 30

休診日 : 土曜日・日曜日・祝日・12/29~1/3

送り先の変更・データでの提供依頼等ございましたらお問い合わせください。